

# 2023～2024年度 小倉中央ロータリークラブ週報



世界に希望を生み出そう

第1335回 例会 4月22日(月)

本日の卓話 「コクラ 農 チカラ ～限界集落と私～」

藤堂ファーム 代表 藤堂正嗣氏

例会日 月曜日 12:30～13:30  
 例会場 リーガロイヤルホテル小倉  
 事務所 小倉北区堺町1-2-16-3F  
 TEL 093-531-4015  
 FAX 093-531-1022

会長の時間（4月8日 1334回 例会記録） 梶原会長

出席報告 4月8日

4月8日はお釈迦様の誕生日です。ご存じの通り、お釈迦様は仏教の開祖です。会長の時間では、お釈迦様の誕生についてのエピソードをお話しましたが、世間でもよく知られているのが、お生まれになってすぐに立ち上がり七歩歩んで「天上天下唯我独尊」とおっしゃったと言うところです。一般的には「この世で私が一番偉い」みたいな捉え方をしていますが、それは違います。実はこの言葉には続きがあります。全文は「天上天下唯我独尊(てんじょうてんげゆいがどくそん) 三界皆苦吾当安之(さんがいかいくごとうあんし)」となります。この言葉をお釈迦様が生まれてすぐにおっしゃったと言う事を考えて要約しますと「この世(三界注①)は苦みに満ちている。私は悟りを開き仏陀と成り、人々をその苦しみから解き放ち本当の安らぎを与える為に生まれてきた、宇宙でただ一人の存在である」と言う事になります。

この世にお生まれになったお釈迦様は、35歳の時にお悟りになったと言われます。そして80歳で入滅(亡くなる)されるまで修行をやめなかったと言います。

出家者の所持品は限られており、三衣一鉢(三つの季節に合わせた衣と托鉢用の鉢)と言われ、それらを大事に使います。お釈迦様のお弟子に盲目の方がいらしたそうです。自分の衣を繕おうとしますが、針の穴に糸を通す事が出来ません。そこで「誰かこの糸を通して徳を積みたい者はいないか」と呼びかけたところ「私がやりましょう」とお釈迦様が手を挙げたそうです。師のそんな姿を見ていたお弟子様方は、さぞ修行に励まれたでしょう。

私達は、修行もしませんし勿論悟る事も出来ません。しかしそんな私達の為に、沢山の説法をして下さいました。その説法が記録されたものが“経典(お経)”です。故に『仏説○○経注②』と言うお経は、ほとんど「如是我聞」或いは「我門如是」と言う言葉で始まります。どちらも「私はこのように聞きました」という意味です。

つまり、お経はこの世で生きる私達の為にありますので、正しい解釈をして聞いていきたいものです。

注① 迷いの世界を、欲界・色界・無色界と表したものの。

欲界 …… 欲望に振り回されて苦しむ世界

色界 …… 美醜や形に捕らわれて迷う世界

無色界 …… 欲界、色界を克服してもなお迷いがはれない世界

注② 経典の種類

仏説の経典とは、お釈迦様の説法がそのまま記録されているもの。“経”と“律”の二種類がある。

後のインドの高僧方が、仏説の経典を学び書いた論文や解説書も経典に分類される。これを“論”と呼ぶ。ただし経題に仏説は付かない三つともとても大切なので、それぞれに蔵を建てて管理した事から、経蔵、律蔵、論蔵と呼ばれ、これを三蔵という。因みに三蔵法師とは、三蔵を全て学び漢訳をした僧侶の総称である。

在籍会員数	43名
義務出席者	41名
ゲスト	1名
ビジター	0名
本日出席数	36名
本日出席率	87.80%
前々回修正出席率	90.69%

次回（5月13日）の例会は、

家庭集会報告 です。

## 4月のお誕生日

24日 江口 勇二会員

27日 大久保 裕文会員

28日 賀来 正幸会員

## 今月の主な予定

1日(月) 定例理事会

8日(月) 次年度理事会

12日(金) 地区大会ゴルフ

13～14日 地区大会

17日(水) 二水会

## 幹事報告

## 森本幹事

- ・今週末 4/12～4/14 は、地区大会です。
  - 4/12 地区大会ゴルフ
  - 4/13 本大会（ホテル日航福岡）
  - 4/14 本大会（福岡サンパレス）です。
- ・4/15(月)の例会は、休会です。
- ・臨時理事会報告
  - 米山奨学生 アブシャウイッシュ・アスマアさんの支援のため募金箱を回します。ご協力をお願いします。

## RLI研修 終了証授与

河野一郎会員 北垣友和会員 野村真宰樹会員



## 卓話の時間

## 「地区委員会報告」

- |                      |        |
|----------------------|--------|
| ・広報・公共イメージ委員会        | 細川忠広会員 |
| ・青少年奉仕委員会            | 河野一郎会員 |
| ・インターアクト委員会・DX 推進委員会 | 狩野博司会員 |
| ・社会奉仕委員会             | 野口 晃会員 |

ロータリーの公共イメージとは・・・

「私たち自身がロータリーをどう考えるか」だけでなく、「外部の方々  
がロータリーについてどう感じているか」という事が重要になります。

これからのロータリーでは、会員個々が「ブランドの推進者」となります。  
ロータリーを知らない人の認識と理解を深めることができるのは、

ロータリーを直に経験している会員をおいてほかにありません。

ロータリーバッジをみたとき

誰もがロータリーという名を連想し、どのような組織で何をしているかということが分かるようにしよう。国際ロータリーで推進しているブランディング、つまりブランド構築となります

私たちロータリアンは、職業人として、また社会人としてどう行動するかがロータリーのイメージと深く結びついています。

つまり、私たちロータリアン一人ひとりがロータリーではない人たちにとっての「ロータリーを代表する顔」となります。我々の行動や言動がロータリーと直結して行きます。そのために、まず何をすれば？

## ソーシャルメディア：

クラブ会員の多様性を映し出した写真を投稿しましょう。クラブ活動にまつわる人間味あふれるストーリーやイベントのニュースをシェアしましょう。投稿には必ずクラブのウェブサイトへのリンクを含め、クラブについてフォロワーにもっと知ってもらうことが重要です。

## イベントや活動：

地元市民が関心をもつような活動を計画しましょう。

クラブのイベントへの参加や活動へのサポートを呼びかけましょう。

## クラブのウェブサイト：

ウェブサイトには常にクラブと活動の最新情報を掲載しましょう。会員が一丸となって取り組み、楽しみ、地域社会に好ましい変化をもたらしていることが分かる写真や動画を使用しましょう。ウェブサイトを頻繁に更新することも忘れないでください。

## パートナーシップ：

地元団体との協力を通じて、クラブの存在感と活動のインパクトをさらに高めましょう。

## ロータリーをもっと知ることからはじめましょう！

広報・公共イメージ委員会 細川忠広

2020-2021 年度に地区の RLI ファシリテーター研修をきっかけに 2022 年-2023 年度に地区委員としてインターアクト地区委員と DX 推進地区委員で活動し、今年度ではお手伝いでも入りました RLI 地区委員としても活動するようになりました。インターアクトの地区委員は月に一回対面での委員会。年次大会、国内研修引率とオリエンテーション、指導者講習会などなど DX 推進委員会の地区委員月に一回オンラインでの委員会、卓話クラブ訪問、事務員さん向けの DX 案内イベント、地区大会などのお手伝いをしています。RLI の地区委員年に 1 月 2 月に 3 回、7 月 8 月に 3 回、合わせて 6 日間のファシリテーターと卒後コースとファシリテーターの育成に関わっています。地区の出向で各クラブの地区委員の人と関わらせていただくことでよりロータリーを知ることができ大変役にたっています。

インターアクト・RLI 委員会 狩野博司

## ニコニコ献金報告

累計 525,750円

梶原・森本・野村会員—岩田さん、本日は当クラブ例会によろそ  
いらっやいました。どうぞ例会を楽しんで下さい。

梶原会員—今日は、花まつりなのでニコニコします。

光應会員—今日、4月8日は灌仏会・花まつりでお釈迦様のお  
誕生日です。それでニコニコさせていただきます。

原田会員—次男、三男に良いことがあったのでニコニコします。

友田会員—先週はお休みして申し訳ございません。今回、初の新  
卒採用で入社式を行いました。無事に入社式を終え、  
本日から本格的に教育期間に入ります。ありがとうございます。  
います。

野村会員—鍋島さん、いつもお気遣いありがとうございます。

鍋島会員—野村さん、とんでもありません。何なりといつでもどうぞ!!

合計 20,000円



## 2023-24年度 国際ロータリー第2700地区 地区大会

2024.4.12(金)~14(日) 於:福岡サンパレス

